

令和6年度 土庄町総合教育会議 会議録（抜粋）

開催日時 令和6年6月5日（水） 14時00分～14時53分

開催場所 土庄町役場 3階 防災対策室

出席者 町長 岡野 能之
教育長 港 育広
教育委員 河原 陽文
教育委員 三浦 弘
教育委員 岡見 珠美
教育委員 長谷川 恵淳

事務局 総務課長 濱口 浩司
教育総務課長 堀 康晴
生涯学習課長 岡本 高志

記録員 教育総務課主任指導主事 羽座 則史
教育総務課主任指導主事 藤原 一章
教育総務課主任指導主事 役重 和雅
教育総務課主任指導主事 坂本 和美

傍聴者 0人

開会 14時00分

総務課長 それではただ今より、令和6年度土庄町総合教育会議を開催いたします。
まず始めに、町長から挨拶がございます。

1 町長挨拶

教育委員の皆さん、こんにちは。町長の岡野でございます。

日頃は、土庄町の教育行政に深いご理解とご支援をいただきまして、誠にありがとうございます。この場をお借りいたしまして、お礼申し上げます。

さて、総合教育会議でございますが、首長と教育委員会が教育行政の大綱や重点的に講ずべき施策等につきまして協議・調整を行う場であり、両者が教育政策の方向性を共有し、一致して執行にあたることが期待されております。

皆様には、忌憚のないご意見をいただきまして、教育行政の活性化をはかり、多様化する教育現場に活かしていけるよう、町としましても努めてまいりたいと考えております。どうか、本日はよろしく願いいたします。

総務課長 続いて、教育長から挨拶をお願いします。

2 教育長挨拶

本日は、岡野町長、教育委員の皆様にお集まりいただきありがとうございます。会が始まる前に、テレビ番組「ニンゲン観察バラエティ モニタリング」の

生涯学習課長 [資料に基づき説明]
岡野町長 ただ今の説明でご意見はありませんか。
岡野町長 ご意見がないようですので、協議事項（２）を承認いただいでよろしいでしょうか。
— 異議なし —
岡野町長 異議がないようですので、協議事項（２）については承認されました。
以上で、議事については終了いたしましたので、この後の報告事項等については、事務局をお願いいたします。

4 報告事項

総務課長 それでは、その他、教育総務課、生涯学習課から報告事項はありますか。

港教育長 現在、豊島中学校には技術科の専門教師がいない状況です。技術科の先生は県下でも足りず、補うことが難しい状況にあります。今現在は、技術科の臨時免許を出して、２名の男性教諭が授業を行っています。

そこで、ICTを活用した遠隔合同授業を、２学期から土庄中学校と豊島中学校の技術科の授業でできないかと考え、土庄中学校長、土庄中学校技術科教諭、豊島中学校長に相談しました。土庄中学校長からは、「大変よいことです。生徒にとっても他校の生徒と交流できるよい機会になると思います。」と、豊島中学校長からも、「大変ありがたいことです。技術科の授業を行っている教員も、しんどい思いをしているので負担軽減にもつながります。」と返答をいただいています。土庄中学校の技術科教諭も「そういうことなら、ぜひやらせていただきます。」とのことです。

今後この遠隔合同授業を２学期から、土庄中学校と豊島中学校の技術科の授業で行いたいと考えています。３者からは承諾を得ていますので、これからの検討課題として、両校の時間割を合わせることや技術科の授業の進度をそろえることがあります。夏休みまでには両校の技術担当教員で相談して、２学期から合同授業が始められるように準備していきます。夏休み中には、システムの実験を行っていくとともに、夏休みまでには、豊島地区の保護者への説明を行い、理解を得たいと考えています。

総務課長 ご意見いかがでしょうか

長谷川委員 生徒や保護者に少しはこの話をしているのですか。

港教育長 生徒や保護者には、まだこの話はしていません。豊島の町議には、このような方法があるということをし話しており、いいのではないかとこの返事をいただいています。

岡見委員 以前からこういうことがあればいいと思っていました。大きい画面のテレビもそろっているので、有効活用できれば、お互いに有意義な学びになると思います。実際に制作するときの補助として、これまでの臨免の先生や担任の先生が授業に入ってくれたらなおいと思います。

港教育長 これまで授業を行っていた教員が必ず一緒に授業に入り、対応していきます。設計図の作り方や土の作り方、苗の植え方等はオンラインで学習し、実際の実習については豊島の教員が行っていくなど、やりながらよりよい方法が出てくるのではないかと思います。

三浦委員 今後、定数をもとにすると豊島中学校の職員は令和 10 年度に 4 名となります。技術科以外の教科をどのようにしていくのか、見直しをお聞

きしたい。

港教育長　　まずは、豊島の議員に相談しました。県の定数は増えないと思われるので、町費で人を雇うしかないのですが、それにも限界があり、それ以上に人材がないという問題があります。豊島の方々の意見を聞きながら、進めていくしかないと思っています

三浦委員　　豊島の方々はふるさとを愛する気持ちを強く持っています。その思いを汲んで、豊島中学校を残すという町としての姿勢を持っておかないと、豊島の方々の理解は得られないと思います。その辺り十分に考えていただきたいし、私たちも委員として考えていけたらと思います。

総務課長　　それでは、他にご意見ございませんか。

— 意見等なし —

ありがとうございました。

教育総務課、生涯学習課から報告事項はありますか。

教育総務課長　堀本文治奨学金募集について、町広報に掲載しています。堀本氏のご家族の意向としては、小豆島の高校から医学部に進学し、将来小豆島で働きたいという方へ奨学金を出したいとのことでしたが、この8年間該当者がいません。そのため薬学部、さらに土庄町で不足している社会福祉士まで範囲を広げて、その育成のために活用したいと広く募集しています。

生涯学習課長　大坂城残石記念公園に対する寄付金についてです。株式会社「建設マネジメント四国」という会社が、設立10周年記念社会貢献事業といたしまして、老朽化する道の駅の環境整備のための寄付を募っており、昨年度応募していたところ100万円の寄付が受けられることが決定しました。この寄付金は、大坂城残石記念公園の照明をLED化するための改修工事に使います。以上ご報告です。

総務課長　　それでは、教育委員様から何かご意見はありませんか。

総務課長　　よろしいでしょうか。

総務課長　　他にないようですので、これで土庄町総合教育会議を閉会いたします。

閉会　14時53分